

令和4(2022)年度の区長の皆さんを紹介します

協働推進課 ☎32-8025 FAX76-5702

4月5日、令和4(2022)年度の区長の皆さんへ委嘱状が交付されました。区長の皆さんには、区長会で市からの連絡事項や依頼事項を確認した後、行政区間の連絡調整などを行い、より良い行政区運営ができるよう努めていただきます。

敬称略、行政区順

※記載している電話番号は、区長への連絡先です。



新屋 く の そうしゅう
久野 宗秀
☎34-0751
(新屋児童館)



三好上 かとう てつじ
加藤 哲司
☎32-1001
(三好上公民館)



三好下 すずき まさみ
鈴木 政美
☎32-1053
(三好下公民館)



西一色 つげ あきとし
柘植 昭敏
☎32-0811
(西一色ふれあい会館)



福田 おざわ しろう
小澤 史郎
☎32-1014
(福田児童館)



明知上 おうち やすひろ
大地 康弘
☎34-3055
(明知上公民館)



明知下 いとう きんじ
伊藤 欽治
☎32-1009
(明知下公民館)



打越 たけうち すずひこ
竹内 鈴彦
☎32-1033
(打越公民館)



助生 かとう しろう
加藤 司郎
☎32-1693
(助生公民館)



福谷 すずき じゅん
鈴木 淳
☎36-1690
(福谷ハビネスホール)



黒笹 か の てつお
加納 鉄男
☎36-2343
(黒笹公民館)



東山 まつなみ ひろあき
松波 廣昭
☎34-4955
(サンヴィッツ宝栄)



高嶺 おかもと よしひろ
岡本 良弘
☎34-5402
(高嶺児童館)



好住 い な み つねひろ
稲見 恒弘
☎34-0972
(東山住宅集会所)



中島 とみなが そうすけ
富永 淳輔
☎34-6605
(中島住宅集会所)



ひばりヶ丘 わかくり こうじ
若栗 浩二
☎36-5200
(ひばりヶ丘ふれあいセンター)



あみだ堂 ひろさわ ひでのり
廣澤 秀徳
☎78-2316
(あみだ堂行政区事務所)



山伏 うめつ よしとも
梅津 喜朋
☎34-0961
(山伏住宅集会所)



平池 てらにし かずひろ
寺西 和廣
☎34-0965
(平池会館サンピース)



上ヶ池 こんどう としろう
近藤 敏朗
☎34-0975
(上ヶ池会館サンフレンド)



三好丘 くまざき しょうさく
熊崎 正作
☎36-3155
(三好丘集会所)



三好丘緑 みつもと たかし
三ツ本 隆
☎36-1151
(三好丘緑集会所)



三好丘旭 たにだ おさむ
谷田 修
☎36-0566
(三好丘旭集会所)



三好丘桜 しろた みちき
城田 道之
☎36-1213
(三好丘桜集会所)

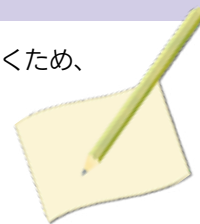


三好丘あおば なかじま えつお
中島 悦夫
☎35-5858
(三好丘あおばふれあいセンター)

市長への提言をお寄せください 広報情報課 ☎32-8357 FAX76-5021

市では市民の皆さまと共にまちづくりを進めていくため、皆さまからの市政に対する提言をいただいています。こんなふうになると「みよし市がもっと良くなるのに」と日ごろ感じていることを気軽に書きください。回答を希望する提言には、市から回答をいたします。

皆さまの意見を市政に生かしていくため、ご意見をお寄せください。



■ 提言についてのお願い

- ▶ 広報みよし、市ホームページで主な提言を紹介させていただくことがあります(住所・氏名は公開しません)。
- ▶ 回答を希望する場合は、住所・氏名を必ず記入してください。
- ▶ 第三者のひぼう、中傷、個人情報などは記入しないでください。
- ▶ 内容によっては、回答に時間がかかる場合があります。

■ 提言の方法

提言は右記および市ホームページ(「市長の部屋」)からお寄せいただけます。

皆さまの提言箱……市役所(1階情報プラザ)、サンネット、サンライブ、市民病院、総合体育館、サンアート、おかよし交流センター

ファクス……………FAX76-5021 **電子メール**……✉teigen@city.aichi-miyoshi.lg.jp

郵送……………〒470-0295 みよし市役所広報情報課宛て(住所記入不要)

お寄せいただいた提言の内容を紹介します

おやまたすく
小山祐市長が就任した令和3(2021)年12月8日から令和4(2022)年3月31日までに、お寄せいただいた提言は92件でした。

主な提言をホームページでご覧いただけます。



ホームページ

子育て世帯への臨時特別給付金について

Q 今回の給付金制度で、所得制限などにより給付金を受けれない子どもにも給付してほしい。

A 全ての子育て世帯において新型コロナウイルス感染症の影響を受けていることから、市独自の施策として「みよし市子育て世帯臨時特別給付金」の支給を決定し、国制度による所得制限や基準日以降の離婚(離婚協議中も含む)などにより、支給対象外などであった18歳以下の子どもを養育している、全ての保護者にも給付金を支給しました。また、基準日を過ぎて出生した新生児についても、市独自の施策として「みよし市臨時特別出産子育て支援金」を支給しました。

市立保育園の延長保育料の納付について

Q 金融機関や市役所など時間に制限のある場所でしか納付できないため、納付方法の拡大をしてほしい。

A 市立6保育園について、今年度秋に導入予定の保育園ICTシステムと連携して、延長保育料の納付方法を口座振替に拡大し、また、延長保育料の計算や保育料の確認などを保護者のスマートフォンを利用してできるように検討するなど、利便性を向上させていきます。

サンネットの閲覧スペースの利用について

Q 閲覧席で勉強していると、窓口や図書コーナーの利用者の声などが気になります。サンライブの閲覧室のように壁を作って囲ってほしい。

A 新たに壁を設置したり、部屋を増築したりすることはすぐにできないため、カリヨンハウス1階の地域活動コラボエリアを学習スペースとして開放(15:00～)することとしました。どなたでもお気軽にご利用ください。

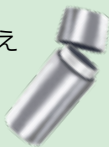
4Rでゴミを減らしましょう 環境課 ☎32-8018 FAX76-5103

市では、ゴミを減らすための環境行動を表す「3R」－Reduce・Reuse・RecycleにRefuseを加えた4R運動を推進しています。普段の生活の中で4Rを意識してゴミの減量と資源化にご協力をお願いします。



Reduce【減らす】

- ・使い捨て製品の使用を控え、詰め替え製品を使用する
- ・耐久性の高いものを購入する



Refuse【断る】

- ・買い物時にマイバックを持参し、不要なレジ袋を使用しない
- ・過剰包装を断る



Reuse【繰り返し使う】

- ・リターナブル容器に入った製品を選ぶ
- ・フリーマーケットやリサイクルショップを活用する



Recycle【再資源化する】

- ・リサイクルステーションや資源回収を利用し資源の分別回収に協力する
- ・リサイクル製品を積極的に利用する



おくやみハンドブックを作成しました

市民課 ☎32-8012 FAX32-8048

亡くなられたことに伴う各種手続きをまとめた「おくやみハンドブック」を作成しました。死亡届のご提出時のほか、下記の窓口（開庁・開館時）でもお渡ししますのでご利用ください。

【配布開始日】

5月1日（日）

【配布場所】

市役所1階市民課、サンネット



介護支援専門員研修受講料など助成事業

長寿介護課 ☎32-8009 FAX34-3388

市内で就労する介護支援専門員（ケアマネジャー）の増加を目的に、介護支援専門員試験の受験費用などを助成します。



ホームページ

対象 市内の介護事業所などに介護支援専門員として就労し、6か月以上勤務実績のある人

補助 次のとおり

- ①新規で介護支援専門員になるために必要な受験費用と実務研修受講費用
- ②介護支援専門員証の有効期限が満了している人の再研修受講費用

申込 申込書（ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入し、長寿介護課へ直接

市税などの納期 納税課 ☎32-8051 FAX76-5103

（普）…普通徴収

市税などの納付は便利で安心な口座振替をご利用ください。
※口座振替は市内の指定金融機関へ直接お申し込みください。市外の本支店などで申し込む場合は納税課までご連絡ください。

区分	納付期限
市県民税（普）	1期・全期納期 6月30日
固定資産税・都市計画税	1期・全期納期 5月2日
軽自動車税（種別割）	全期 5月31日
し尿汲取り手数料	上期 5月2日

みよし市の人口

（令和4（2022）年4月1日現在）

人口 61,218人（－121人）
男性 31,390人（－64人）
女性 29,828人（－57人）
世帯数 25,104世帯（＋56世帯）

※（ ）は前月比

住民票など手数料の支払いにおけるキャッシュレス決済の試験導入

市民課 ☎32-8012 FAX32-8048

住民票など手数料の支払いができるキャッシュレス決済を試験的にを行います。

【試行期間】

5月16日(月)～令和5(2023)年3月31日(金)(予定)

【対象手数料】

市民課窓口で交付する住民票、戸籍、印鑑証明、税証明などすべての証明書および課税地籍図の複写など

【対象決済の種類】

- クレジットカード(Visa、Mastercard、^{ぎんれん}銀聯)
- 電子マネー(iD、交通系IC、楽天Edy、WAON、nanaco)
- QRコード決済(PayPay、d払い、楽天ペイ、メルペイ、auPAY、ゆうちょPay)

【注意事項】

- 現金との併用不可
- ポイントでの支払い不可
- マイナンバーカード再発行の支払い不可
- サンネットでの支払いは現金のみ

自転車乗車用ヘルメット購入費補助における協力事業所の募集

防災安全課 ☎32-8046 FAX76-5702

✉bosai@city.aichi-miyoshi.lg.jp

市の自転車乗車用ヘルメット購入費補助制度を利用し、補助金額分を差し引いた金額でヘルメットを販売していただける事業所を募集します。



ホームページ

【依頼内容】

- 補助対象市民であることの確認
- 申請書などの記入案内
- 市への報告書および請求書の提出(毎月)

【対象店舗】

市内に実店舗があり、自転車乗車用ヘルメットを販売している事業所

【応募方法】

応募用紙(ホームページからダウンロード可)に事業所名、住所、連絡先を明らかにして防災安全課へファクス、メール、または直接
※販売時に差し引いた補助金額分は事業所へ支給します。
※協力事業所に認定後、広報みよしおよびホームページに事業所名を掲載し周知します。

障がい者等サポートセンター「Ciel Bleu」が開所しました

障がい者等サポートセンター ☎78-3611 FAX78-3611

生活での困りごと、ひとりで抱えている悩みなどを精神保健福祉士などの専門スタッフが相談、サポートします。お気軽にご連絡ください。

対象 市内在住で義務教育修了後、ひきこもりや精神障がいなどの悩みを抱えている人やその家族

場所 福祉センター北側

時間 10:00～17:00(日・月曜日、年末年始を除く)



NEWS 119 尾三消防

尾三消防本部指令課 ☎38-5119

みよし市・日進市・東郷町・豊明市・長久手市を管轄する尾三消防組合からのお知らせです。

火災・救急は119

消防車や救急車が必要なときは、遠慮なく119番へ通報してください。通報時は指令員の指示に従って、慌てず、落ち着いて、ゆっくりと話してください。聞いた内容から場所を特定し、必要な車両を出動させます。



■119番通報の方法

- ① 固定電話 ② 携帯電話

- ③ NET119緊急通報システム(聴覚や発話の障がいにより、音声通報が困難な人を対象)

※事前登録が必要です。尾三消防本部指令課、インターネットで登録申請できます。登録・操作方法などは右記のQRコードからご確認ください。

- ④ 緊急通報ファクス(聴覚や発話の障がいにより、音声通報が困難な人や急に声が出せなくなった時などを対象)

※緊急通報ファクス用紙はホームページからダウンロード可能です。

- ⑤ 緊急通報システム

※登録については福祉課へお問い合わせください。



ホームページ



登録申請

子どもの人権

厚生労働省では、子どもや家庭、子どもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的に、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を児童福祉週間と定めています。そこで今回は子どもの人権についてご紹介します。



子どもも、大人と同じ一人の人間です

子どもは発達の過程にありますが、一人の人間として、大人と同じように、自由と権利があります。

よく、子どもに権利だからといって自由を認めると、わがままな人間になってしまうという意見を耳にします。しかし、権利は実際に行使されなければ意味がありません。子どもは、それぞれが権利を行使していくうえで、どんなルールがあるのかを学び、一人の権利主体として成長していくことができます。「子どもだから」「子どものくせに」と大人が一方向的に決めつける前に、子ども一人の人間として認め、子どもの意見をしっかりと

聴くことが大切です。そのうえで、子どもは大人よりも権利を侵害されやすい存在であると認識し、子どもの権利を守る努力が必要です。

本市の取り組み

子どもが健やかに成長するため、子どもに関するさまざまな悩みを受け付ける「子ども電話相談(☎32-0910)」を行っています。また、小中学校では「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること」を理念とした取り組みとして「いいことみつけ」、「あいさつ運動」、授業の中でグループでの学び合いなどを行っています。

「いじめ」は社会全体で考えていく問題です

最近のいじめは、メールやSNS、ネット掲示板等を用いたものが多く、遊び感覚で行うものから、巧妙で陰湿なものまで、さまざまなケースが見られます。いじめられる子どもにとって、いじめは深刻な問題であり、不登校になったり、場合によっては死をも考えたりする心理状態に陥ります。いじめは取り返しのつかない重大な人権侵害であるにもかかわらず、ただ、他と違う行動をするなど、集団の中の異質なものであるという理由だけで始まるものが少なくありません。考え方や意見の違いを個性として認める人権意識を身に付けることが重要です。

また、いじめを周りで面白がってみたり、はやし立てたり、見て見ぬふりをしたりする子どもたちも、結果としていじめに加わっていることになります。

本市の取り組み

いじめを解消するには、いじめは絶対に許すべき問題ではないという環境を社会全体で醸成していくことも必要なため、小中学校では、子どもの小さな変化や気になる言動などを見逃さないようにし、子どもの心を引き出すソーシャルスキルトレーニングを実施するなど、いじめの防止に努めています。

プラスα

「児童の権利に関する条約」(子どもの権利条約)

世界には、貧しさや飢え、紛争などで苦しんでいる子どもたちがたくさんいます。この条約は、子どもの過酷な労働、虐待、人身売買など深刻な問題に目を向け、子どもにとって何が一番大切かを大人が考えていこうと、平成元(1989)年に国連総会で採択されました。日本は平成6(1994)年に批准し、子どもの人権を守るために「子どもの人権専門委員」制度を作るなど、子どもの人権を守るために積極的に取り組んでいます。

「いじめの防止等に関する法律」(いじめ防止対策推進法)

近年、いじめによる重大な事案が増えており、大きな社会問題となっています。平成25(2013)年には「いじめ防止対策推進法」が成立し、目的や定義、基本理念が示されました。さらに平成29(2017)年に文部科学省は「いじめ防止等のための基本的な方針」を改定し「いじめの重大事態の調査に関するガイドライン」を新たに策定しました。基本方針やガイドラインには、いじめを受けた被害者を徹底して守り通すことや、被害者側の立場で適切な調査を進めることなどが具体的に示されました。

感染症患者などの人権



政府は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」や「肝炎対策基本法」による、人権を尊重した政策を進めています。「よく知らないから」「自分には関係ないから」と距離を置いてしまったり、病気に対する不安や恐怖から、相手を傷つけるような言動をしてしまったりすることのないよう、正しい知識を持つことが、感染症患者などの人権を守ることに繋がります。

偏見をなくし、正しい知識を持ちましょう

新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症に関して「家族が病院で働いているなら、しばらく出社は控えて」や「老人介護施設の職員がうちの前を通らないでほしい」といった医療従事者やエッセンシャルワーカーへの心ない一言、「ネットで〇〇君のお父さんが感染したっていう情報を見たよ。いい迷惑だね」といった感染者とその家族への思いやりのなさ、「ワクチンを接種していないのは君だけだよ、協調性ないよね」といったコロナワクチンを個々の事情により接種していない人への無配慮など、このような差別的な発言や偏見が大きな社会問題となっています。

ハンセン病

ハンセン病は、らい菌による慢性の感染症です。感染力は非常に弱く、発病しても早期に治療すれば後遺症もなく治癒します。現在では「ハンセン病問題の解決の促進に関する法律」で、ハンセン病患者であった者などやその家族に対してハンセン病に関わることを理由に差別することその他の権利利益を侵害する行為をしてはならないことが定められました。

肝炎

肝炎は「国内最大級の感染症」と言われており、治療を行わないまま放置しておくと慢性化し、肝硬変や肝臓がんへと重症化する疾患です。主に血液を介して感染するため、日常生活では感染することはほとんどありませんが、感染経路に対する間違った知識から、肝炎患者等に対する差別や偏見が存在しています。

エイズ

エイズは、HIV(ヒト免疫不全ウイルス)による感染症で、免疫不全によりさまざまな病気が発病した状態をいいます。感染者の血液や体液を介して感染する病気で、日本では性行為により感染するケースがほとんどです。エイズに関する正しい知識は普及してきましたが、感染経路や立場によって、HIV感染者・エイズ患者に対する偏見はまだ根強く残っています。

このように、病気に関する正しい知識や情報がないままに、感染者や患者が差別されることがないように、今後、新型コロナウイルス感染症に関する情報をはじめ感染症に関する正しい情報の発信に努めていきます。

プラスα

みよし市はシトラスリボンプロジェクトに賛同しています

シトラスリボンプロジェクトとは、新型コロナウイルス感染症に感染した人や、医療従事者などへの差別や偏見を防ぐことを目的に、愛媛県の有志がつくったプロジェクトです。差別や偏見をなくす意識を高め、シトラスリボンの輪を広げるとともに、みんなが心から暮らしやすいまちを目指しましょう。



中学生がシトラスリボンを作成、市に寄贈しました

三好中学校特別
支援学級生



南中学校
2年生

